

東洋大学

「学力(知識・技能)重視」で「思考力」や「主体性」を評価する

入試部入試課 〒112-8606 東京都文京区白山5-28-20 nushi@toyo.jp

東洋大学は、学力の3要素のうち「知識・技能」を「思考力」や「主体性」をも裏付ける「学力」として重視し、学部・学科が求める多面的かつ総合的な学力の評価において、英語外部試験の利用や4教科型、5教科型という多教科型の選抜を実施してきた。今回の入試改革では大きな変更はなく、従来の選抜手法を活かし、より成熟した形で運用すべく、検討を重ねている。

≫ 一般選抜の概要

合計9つの判定型から選べ、別日・同日の併願も可能

一般選抜は、一般入試と大学入学共通テスト利用入試の2種類に大別され、それぞれに多様な判定型が用意されている。

一般入試は前期・中期・後期の3つの出願時期と、7日間の入試日程が設定されている。入試方式は4教科型、3教科型、3教科ベスト2型、2教科型の4つの判定型に分かれる。試験会場は、大学キャンパスを含む全国最大19か所に設置予定だ。

大学入学共通テスト利用入試は、前期・中期・後期①・後期②の4つの出願期間があり、5教科型/5科目型、4教科型/4科目型、3教科型、3教科ベスト2型、2教科型

の5つの判定型に分かれる。

一般入試も大学入学共通テスト利用入試も、4教科・5教科という多教科型の実施が特徴だ。日程を問わず、一般選抜内で併願でき、私立大学はもとより、国公立大学とも併願しやすい。

4種類複数方式の英語外部試験が利用可能。検定料割引制度も

一般入試の前期日程には、英語外部試験利用入試も設けられる。利用可能なのは、実用英語技能検定(従来型を含む全方式)、GTEC(4技能版)CBTタイプ、TEAP(4技能)、IELTSの4種類の英語外部試験。どれもみなし得点としての換算で、同学への入学年より遡って2年以内に受験し、取得したスコアが有効となる。

上記のスコアを利用申請しても、当日の英語科目の受験は可能だ。その場合は、いずれか高得点のほうが判定に用いられる。

割引制度もあり、英語外部試験のスコアを利用した場合、一般入試の検定料1出願35,000円が20,000円に減額される。

大学入学共通テスト利用入試は英語の配点を変更

大学入学共通テスト利用入試は、「大学

入学共通テスト」の成績により判定。教科・科目等は2020年度大学入試センター試験利用入試と原則同様だが、外国語『英語』の配点が「リーディング」(100点)と「リスニング」(100点)の200点満点に変更。配点等は学部・学科・専攻、入試方式により異なるため、注意が必要だ。

一般選抜の詳細は、入学試験要項にて要確認(入試情報サイトに掲載)。なお、メンバー登録を行うと、特典として過去3年分の入試問題が閲覧可能となる。

【一般選抜の併願について】

一般入試では、日程が異なる一般入試との併願や、すべての大学入学共通テスト利用入試との併願ができる。

さらに、一部受験科目により併願の可否は異なるが、1回の試験で学部の枠を越え、同一日程内で複数併願が可能だ(同一日程内併願)。その場合の検定料は1出願35,000円、2出願目以降は20,000円が加算となる。

大学入学共通テスト利用入試では、すべての学部・学科(専攻)・判定型と併願できる。検定料は2出願まで20,000円で、3出願目以降は10,000円が加算となる。すべての一般入試とも併願可能だ。

期待する受験生像



入試部 部長
加藤 建二

東洋大学の入学者選抜は、改革後も「学力(知識・技能)重視」が大前提です。「学力(知識・技能)」は身についた「思考力」や「主体性」を裏付けるものであり、日々努力を続けてきた成果だと考えるからです。英語外部試験のスコアもまさに同様です。東洋大学では、受験生の高校時代の努力を公平かつ正当に評価できる選抜手法を従来からずっと模索してきました。蓄積してきたノウハウを活かし、成熟した形で今回の「新入試」を迎えたいと考えています。

2021入試の全貌をお確かめください

東洋大学入試情報サイト「受験バックアップ講座WebStyle」

いつでも、どこでも、誰でも参加できる「受験バックアップ講座 WebStyle」を開設。(10月初旬公開) 一般選抜入試の概要、併願の仕組み、入試科目と過去問題による対策、入試までの心がけ等、受験に必要な情報を動画でお伝えします。



URL ▶ <http://www.toyo.ac.jp/nyushi/>

高校マイページ

高校教員向けページです。詳細な入試結果、報告資料や各種イベント情報の案内などのコンテンツが充実しています。

